

功績を称えて

平成25年度町政功労賞等表彰式

町では、永年にわたりまちの発展やまちづくりに尽力され、さまざまな分野で活躍されてきた方を表彰しています。

平成25年度は町政功労賞をはじめ、自治功績賞、社会功績賞、産業功績賞、教育功績賞、公益貢献賞、善行努力賞として21名の方の受賞が決定し、11月8日、町民センターで平成25年度町政功労賞等表彰式が執り行われました。



町政功労賞

増井 春明 氏

(略歴 追分町議会議員36年)

昭和35年8月に地域住民の衆望を担い、33歳の若さで追分町議会議員に当選。以来、総務財政委員長や議会運営委員会副委員長を歴任されながら通算36年の永きにわたり在職し、公正で高い見識により常に議会の中心的な存在として活躍、議会の円滑な運営に努力され、町政の振興発展に多大な貢献をされました。



自治功績賞

田村 興文氏 (町議会議員10年)

5か月)

星 志直氏 (同右)

納口 専納助氏 (同右)

赤坂 昭雄氏 (選挙管理委員会)

14年6か月)

谷村 正志氏 (選挙管理委員会)

13年5か月)

佐々木 治子氏 (選挙管理委員会10年)

銀色有功章 とまこまい広域農業協同組 合早来支所

日本赤十字社では、永年にわたり献血運動を推進してきた団体や個人に対して、感謝状並びに有功章を贈っています。

7月5日に福岡県で開催された第49回献血運動推進全国大会の席上で、永年にわたる献血運動が評価され、とまこまい広域農業協同組合早来支所への感謝状と有功章の贈呈が発表となり、11月15日、安平町献血推進協議会瀧会長から菊地 弘組合長へ伝達されました。



さざんかサークルに 感謝状

11月16日、苫小牧市民会館で行われた東胆振精神保健大会において、安平町のさざんかサークルに平成25年度精神保健事業功労者東胆振精神保健協会長感謝状が贈呈されました。

同サークルは、平成元年に精神保健家族学習として、家族の会と併せて回復者のつどいを開催したことをきっかけに、現在もレクリエーションや調理実習などを中心に精神障がい回復者の地域交流の拠点として活躍を続けています。

